

情 報 公 開 文 書

研究の名称	日本における骨髄腫関連疾患の予後に関する大規模多施設前向き観察研究Ⅱ (多施設共同研究)
受付番号	362
研究機関の名称	富山赤十字病院
研究責任者	富山赤十字病院 血液内科部長 黒川敏郎
研究の概要	<p>【研究対象者】 富山赤十字病院において2022年1月1日以降に骨髄腫関連疾患と新規に診断した方。</p> <p>【研究の目的】 近年、多発性骨髄腫に対して数多くの新規薬剤が登場し治療成績は著しく向上しており、日常診察における治療実態や治療成績を把握し、重要な予後因子を見いだすことは、将来の治療戦略を考える上で貴重な情報となります。 日本人の疫学から治療成績・予後に関するまとまった情報を多施設で創出し共有していくことは重要な課題であり、日本全体における多発性骨髄腫の疫学・治療成績に関するデータベースを改めて作成し解析することで、多発性骨髄腫治療の発展を目的とします。</p> <p>【研究方法】 医療介入を行わない前向き臨床観察研究。 個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日等)を削除し独自の符号を付し、プライバシーの保護には細心の注意を払います。</p> <p>【研究期間】 2022年1月1日～登録期間3年、観察期間 最終登録例の登録日から5年後</p> <p>【研究結果の公表の方法】 日本血液学会ホームページに研究概要を公開。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法	EDCシステムを用いて、データ登録を行います。 患者の情報は匿名化され、データセンターおよび研究参加施設は個人を特定する情報を持ちません。
試料・情報の管理責任者	富山赤十字病院 血液内科部長 黒川敏郎
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望および個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>担 当 者 富山赤十字病院 血液内科部長 黒川敏郎 電 話 番 号 076-433-2222 受 付 時 間 平日 14時～16時</p>